

令和3年度事業報告

当事業団は、廃棄物による環境汚染の防止の支援に取り組むとともに適正な廃棄物処理の促進を図るため、公共関与による廃棄物処理施設として「エコフロンティアかさま」を安全性の確保を最重点に運営管理し、関係法令等を遵守して一般廃棄物及び産業廃棄物の受入れ、適正な処理を行うとともに、廃棄物処理状況等の情報発信、啓発普及に取り組み、県民の快適な生活環境の向上に努めた。

I 実施事業会計（環境対策等支援事業）

1 事業

(1) 茨城県有害廃棄物等撤去基金への寄付

不法投棄された地域の周辺住民の健康被害等を未然に防止するため、茨城県が創設した「茨城県有害廃棄物等撤去基金」に寄付を行った。

寄付額：20,000,000円

II その他会計（廃棄物処理事業）

1 廃棄物処理事業

(1) 一般廃棄物処理事業

ア 笠間市（笠間地区内）から収集された生活系ごみを受け入れるとともに、市民の持ち込みごみについては毎週土曜日の受入れを行った。

イ 最終処分場を持たない市町村及び一部事務組合から発生する焼却灰や不燃残さ等の受入れを行い、自治体が行うごみ処理を支援した。

ウ 国及び地方公共団体が行う施策に協力するとともに、災害、緊急時における廃棄物の受入れを行った。

(2) 産業廃棄物処理事業

ア 熔融処理

廃プラスチックや木くず等の可燃物及び医療系廃棄物、廃石綿等などの有害な産業廃棄物を受入れ、熔融して無害化を図った。

イ 埋立処理

燃え殻やがれき類等の産業廃棄物の埋立を行い、適正処理を進めるとともに、県内では受入れが困難となっている石綿管やスレートなどの非飛散性アスベストを含む廃棄物の受入れを行った。

○令和3年度廃棄物受入量

(単位:トン)

処 理 方 法 等			受 入 量
溶 融	一 廃	笠間市	8,788
		その他市町村等	2,721
	産 廃	一般溶融廃棄物	15,019
		医療系廃棄物	296
		廃石綿等	11
	小 計		
埋 立	一 廃	笠間市	0
		その他市町村等	15,378
	産 廃	一般埋立廃棄物	125,074
		非飛散性アスベスト	4,400
	小 計		
合 計			171,687

(3) リサイクル・有効利用の実施

溶融後に発生するスラグは、最終処分場内で保護砂として有効利用し、メタルは金属原料として売却した。

また、溶融処理の際に発生する熱を利用して高効率発電を行い、余剰電力を売電した。

2 廃棄物処理施設運営管理事業

(1) 溶融処理施設、最終処分場及び浸出水処理施設の適正な管理運営を図った。

なお、溶融処理施設の運転管理をJFE環境サービス(株)に、最終処分場の管理を(株)さくらに、浸出水処理施設の運転管理を共和化工(株)にそれぞれ委託した。

(2) 施設運営に伴う生活環境への影響を把握するため、周辺環境モニタリング調査、現況保全地における動植物調査等を実施するなど、良好な環境保全並びに施設等の安全性の確保を図った。

○周辺環境モニタリング調査

大気調査 : 周辺大気(3箇所・年4回)
連続監視(2箇所)

騒音・振動調査 : 交通、環境(3箇所・年4回)、
施設騒音・振動(6箇所・年1回)

水質調査 : モニタリング井戸(4箇所・年12回)、
河川水質(2箇所・年4回)

他に悪臭調査、底質調査、土壌調査等を実施した。

○現況保全地における動植物調査

オゼイトトンボ、ハッチョウトンボ、シラン等の生息・生育状

況を調査し、保全環境の整備を図った。

○エコアクション21の取り組み推進

令和3年6月に認証を更新した環境省が推奨する「エコアクション21」の取り組みを推進し、環境負荷の低減を図った。

(3) 環境保全委員会の開催

新型コロナウイルスの感染防止のため、書面により環境保全委員会を開催し、環境モニタリング結果等の分析評価や、現況保全地の保全対策などについて、委員に意見を照会した。

3 啓発普及事業

エコフロンティアかさまの施設運営推進等に資するため、地域住民向けに啓発普及事業を実施するとともに、排出事業者、視察者などに対しても運営状況等を説明し、廃棄物の適正処理施設としての啓発普及活動を実施した。

また、管理棟2階の環境学習施設（展示コーナー）では、常時見学を受入れ、環境学習全般の啓発普及に努めた。

○見学者実績： 52団体 364名

4 地元相談・調査事業

地区役員、住民に対して、エコフロンティアかさまへの理解を深めるため先進地視察を実施した。

5 地域振興等事業

「エコフロンティアかさま」設置に伴う地域振興及び環境保全等に関する協定書に基づき、笠間市が設置した福田地区地域振興整備基金へ100,000千円を寄付した。

6 情報公開

排ガス、放流水等の計測値を表示板（電光掲示板）に掲示し、住民への情報公開に努めるとともに、ホームページに処理状況等を掲載し、広く情報公開を図った。

Ⅲ その他会計（新産業廃棄物最終処分場整備事業）

1 日立市民等への対応

新産業廃棄物最終処分場の候補地として選定された日立市諏訪町への最終処分場の整備について、日立市民等から理解が得られるよう茨城県とともに説明会やエコフロンティアかさまの見学会を実施した結果、令和3年8月に日立市から受入表明がなされた。

2 新産業廃棄物最終処分場基本計画の策定支援

県主催の学識経験者等で構成される「新産業廃棄物最終処分場基本

計画策定委員会」に事業主体として参画し、施設の規模や受入対象廃棄物の種類など施設整備に係る基本的事項について検討を重ね、令和4年4月に計画策定に至った。

○基本計画策定委員会開催結果

- ①令和3年 9月12日
- ②令和3年10月30日
- ③令和3年12月25日
- ④令和4年 2月 6日

○基本計画策定委員会中間報告会

- ①令和3年12月 4日

○基本計画策定委員会市民報告会

- ①令和4年 3月 6日

3 生活環境影響調査等の実施

最終処分場の整備にあたり、廃棄物処理法に基づき環境影響評価(生活環境影響調査)を行う必要があることから、学識経験者で構成する「生活環境調査委員会」を設置・運営し、同委員会の助言を踏まえて必要な調査等を実施した。

○生活環境調査委員会開催結果

- ①令和3年11月 7日
- ②令和4年 3月29日

IV 法人会計

1 事業

(1) 評議員会

開催日・場所	議 題 等
令和3年6月29日(火) 於：事業団	理事の選任、事業報告、事業決算

(2) 理事会

開催日・場所	議 題 等
令和3年5月27日(木) 於：事業団	事業報告、事業決算
令和3年6月29日(火) みなし決議	代表理事の選任、常務理事の選任、コンプライアンス担当理事の選任
令和3年11月18日(木) 於：ホテルテラスザスクエア日立	役員等賠償責任保険契約
令和4年3月23日(水) 於：事業団	溶融処理施設の稼働終了、事業計画、収支予算、役員等賠償責任保険契約

2 その他

(1) コンプライアンス委員会の開催

コンプライアンス委員会を開催し、法令等を遵守した廃棄物処理を行っていることを確認したほか、コンプライアンス向上に関する取組状況の確認、コンプライアンス向上のための課題及び今後の取組等について協議した。

○コンプライアンス委員会：令和4年3月10日（木）開催